

7 月市長定例記者会見

日時：令和 2 年 7 月 8 日 (水) 午前 9 時 30 分～
場所：市役所 5 階 全員協議会室

1 開会

2 市長話題提供

- ① 令和 2 年度市民意識調査等の集計結果 【企画政策課】資料 1 - 1
- ② 東洋経済「住みよさランキング」 【企画政策課】資料 1 - 2
- ③ ポストコロナ対応への小規模企業者支援 【産業労働政策課】資料 1 - 3

3 報告事項

- ① 「ごみ処理非常事態宣言」1 ヶ月経過報告 【環境政策課】資料 2 - 1

4 主な行事

- ① 第 30 回医療市民講座 ～がん講習会～ 【健康医療課】資料 3 - 1
と き：7 月 18 日 (土) 午前 10 時～正午
ところ：中東遠総合医療センター 3 階大会議室

5 議会日程

全員協議会 7 月 21 日 (火) 午前 9 時～

6 質疑応答（進行：幹事社 静岡第一テレビ・静岡新聞）

7 閉 会

8 月市長定例記者会見 8 月 11 日 (火) 午前 9 時 30 分～ 全員協議会室

令和2年度市民意識調査等の集計結果 住みやすい2.7ポイント増の78.8%、新型コロナで収入減少33.7%

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

【目的・概要】

令和2年度市民意識調査及び高校生意識調査の集計結果の概要について報告します。

令和元年度に改定した「第2次掛川市総合計画」の推進にあたり、掛川市民が掛川市の現状をどう感じているか、また、掛川市の様々な施策について、何に満足し何が不満なのかを把握し、さらなる市民サービスの向上と着実な行政運営に繋げるため、アンケート調査を実施しました。

併せて、高校生の進路に対する意識や理想の家族像などに関する意識を把握し、人口減少、人口流出に関する施策などを推進するため、高校生を対象とした意識調査を実施しました。

【アピールポイント】

- ・ 掛川市が住みやすいと思う市民の割合 78.4%（前年比 2.7ポイント増加）
- ・ 新型コロナウイルスの影響による収入の減少について
「収入が減少した」と回答した割合 33.7%
- ・ 浜岡原子力発電所の今後について
「廃炉」もしくは「停止」と回答した割合 44.6%（前年比 6.8ポイント減少）

1 市民意識調査

- (1) 調査対象：市内在住の18歳以上の市民の中から2,500人を抽出
- (2) 調査期間：令和2年4月30日～令和2年6月3日
- (3) 調査方法：郵送により発送・回収

2 高校生意識調査

- (1) 調査対象：市内の高等学校に在席する3年生の男女 875人
- (2) 調査期間：令和2年5月8日～令和2年6月3日
- (3) 調査方法：インターネット調査

3 資料の添付 有 ・ 無（資料名）「市民意識調査報告書」、「高校生意識調査報告書」

■本件に関する担当者

企画政策課地域創生戦略室経営戦略係 戸塚・雪山

（電話 0537-21-1127）

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。

I 市民意識調査の結果

1 回収状況

1,368枚回収（回収率 54.7%）

年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
配布数	2,500通	2,500通	2,500通	2,500通	2,500通	2,500通	2,500通
回収数	1,078通	1,348通	1,198通	1,135通	1,173通	1,014通	1,368通
回収率	43.1%	53.9%	47.9%	45.4%	46.9%	40.6%	54.7%

※有効回答のみ

【年代別の回収状況】

	配布数（通）	構成比（%）	回収数（通）	回収率（%）
18歳以上20歳未満	88	3.4	45	51.1
20歳代	402	16.1	153	38.1
30歳代	402	16.1	190	47.3
40歳代	402	16.1	195	48.5
50歳代	402	16.1	224	55.7
60歳代	402	16.1	270	67.2
70歳代以上	402	16.1	283	70.4
無回答	0	0	8	
計	2,500	100.0	1,368	54.7

2 結果概要 ※詳細は、別冊「市民意識調査報告書」をご覧ください。

(1) 新型コロナウイルスの影響による収入の減少について（報告書：6ページ）

新型コロナウイルスの影響による収入の減少については、「減っている」が33.7%となり、3割が新型コロナウイルスにより、経済的な影響を受けているという結果となりました。

選択肢	件数	比率
1. 減っている	461	33.7%
2. 変わらない	813	59.4%
3. 増えている	1	0.1%
4. わからない	85	6.2%
無回答	8	0.6%
計	1,368	100.0%

(2) 掛川市の住みやすさについて（報告書：7ページ）

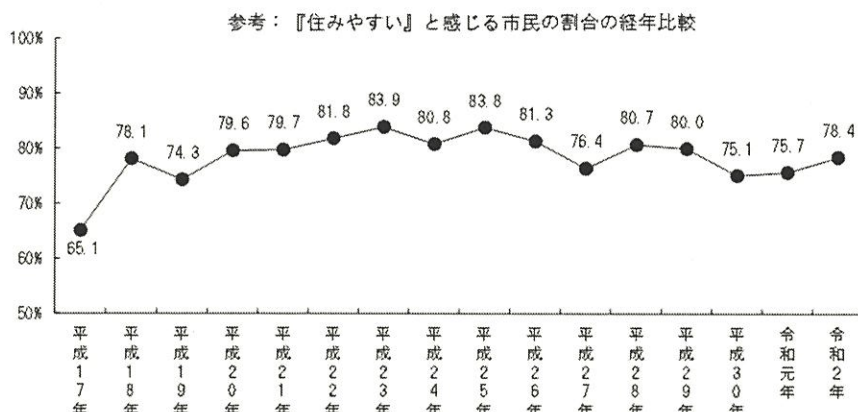
①住みやすさの割合

掛川市が住みやすいと思う市民の割合は78.4%で、前年と比べて2.7ポイントの増加となりました。中学校区別では、掛川区域が70%～80%台、大東・大須賀区域では60%台となり、南部地域において、住みやすさを実感していない方の割合が多い結果となっています。

【参考：平成 17 年度以降の経年変化】

(%)

H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
65.1	78.1	74.3	79.6	79.7	81.8	83.9	80.8	83.8	81.3	76.4	80.7	80.0	75.1	75.7	78.4



【中学校区別住みやすさの割合】

(%)

	東	西	栄川	北	原野谷	桜が丘	大浜	城東	大須賀
R2	85.2	85.6	82.0	85.0	73.7	78.0	66.1	68.1	62.1
R1	81.0	81.9	75.8	89.1	77.8	79.2	53.0	65.0	57.5
前年比	4.2	3.7	6.2	△4.1	△4.1	△1.2	13.1	3.1	4.6

②住みやすさの理由

住みやすさの理由としては、「新幹線の駅や高速道路のインターチェンジなど広域交通のアクセスの便がよい」が 58.2%と最も多く、次いで「自然が豊か」が 56.8%という結果でした（3つ以内で回答、上位3項目を記載）。

「とても住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と回答した人・・・1,073人

選 択 肢	件数	比率	前年比
1. 新幹線の駅や高速道路のインターチェンジなど広域交通のアクセスの便がよい	624件	58.2%	△5.5
2. 自然が豊か	609件	56.8%	5.2
3. 気候が温暖だから	592件	55.2%	△3.1

③住みにくさの理由

住みにくさの理由としては、「地域内のバス路線などの公共交通網が整備されていない」が 45.8%で最も多く、次いで「買い物場所やレクリエーション施設が充実していない」が 43.2%という結果でした（3つ以内で回答、上位3項目を記載）。

「とても住みにくい」「どちらかといえば住みにくい」と回答した人・・・271人

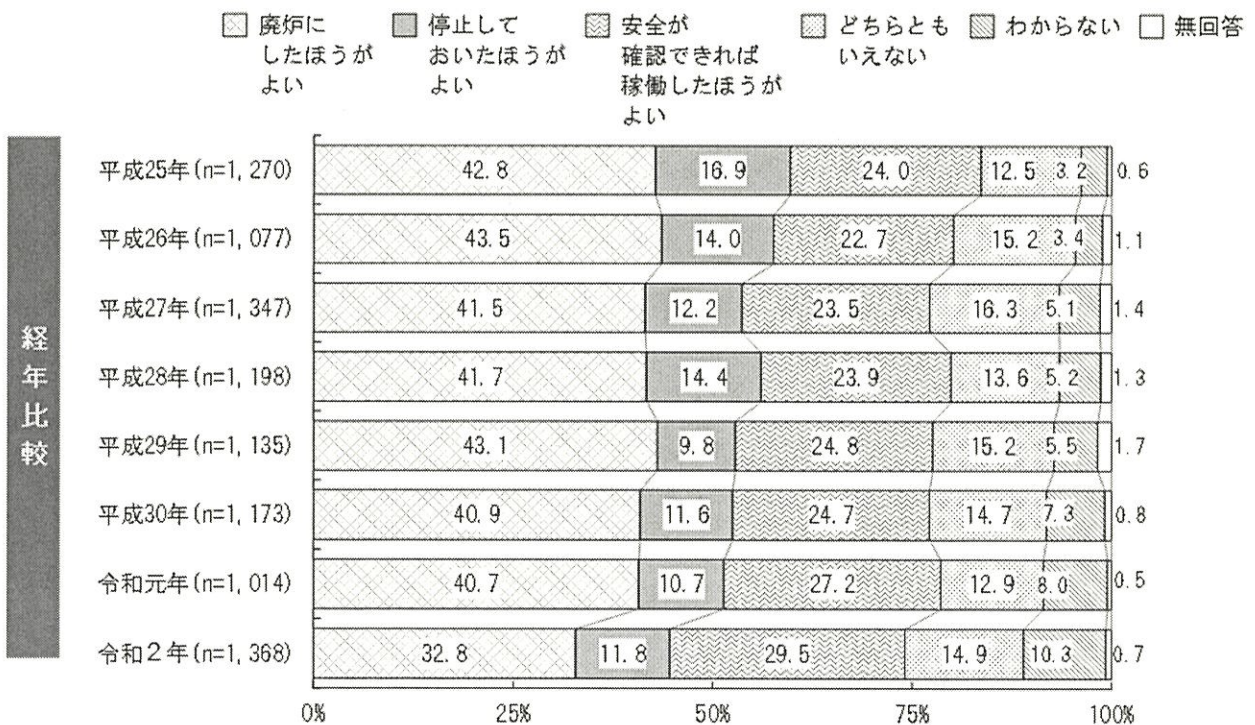
選 択 肢	件数	比率	前年比
1. 地域内のバス路線などの公共交通網が整備されていない	124件	45.8%	△2.0
2. 買い物場所やレクリエーション施設が充実していない	117件	43.2%	△0.7
3. 広域交通のアクセスの便がよくない	85件	31.4%	△8.1

(3) 浜岡原子力発電所の今後について（報告書：12 ページ）

浜岡原子力発電所の今後については、「廃炉にした方がよい」が 32.8%で、前年と比べて 7.9 ポイント減少しました。「停止しておいた方がよい」の 11.8%と合わせると 44.6%となり、「廃炉」もしくは「停止」との回答がはじめて 5 割を下回りました。

(%)

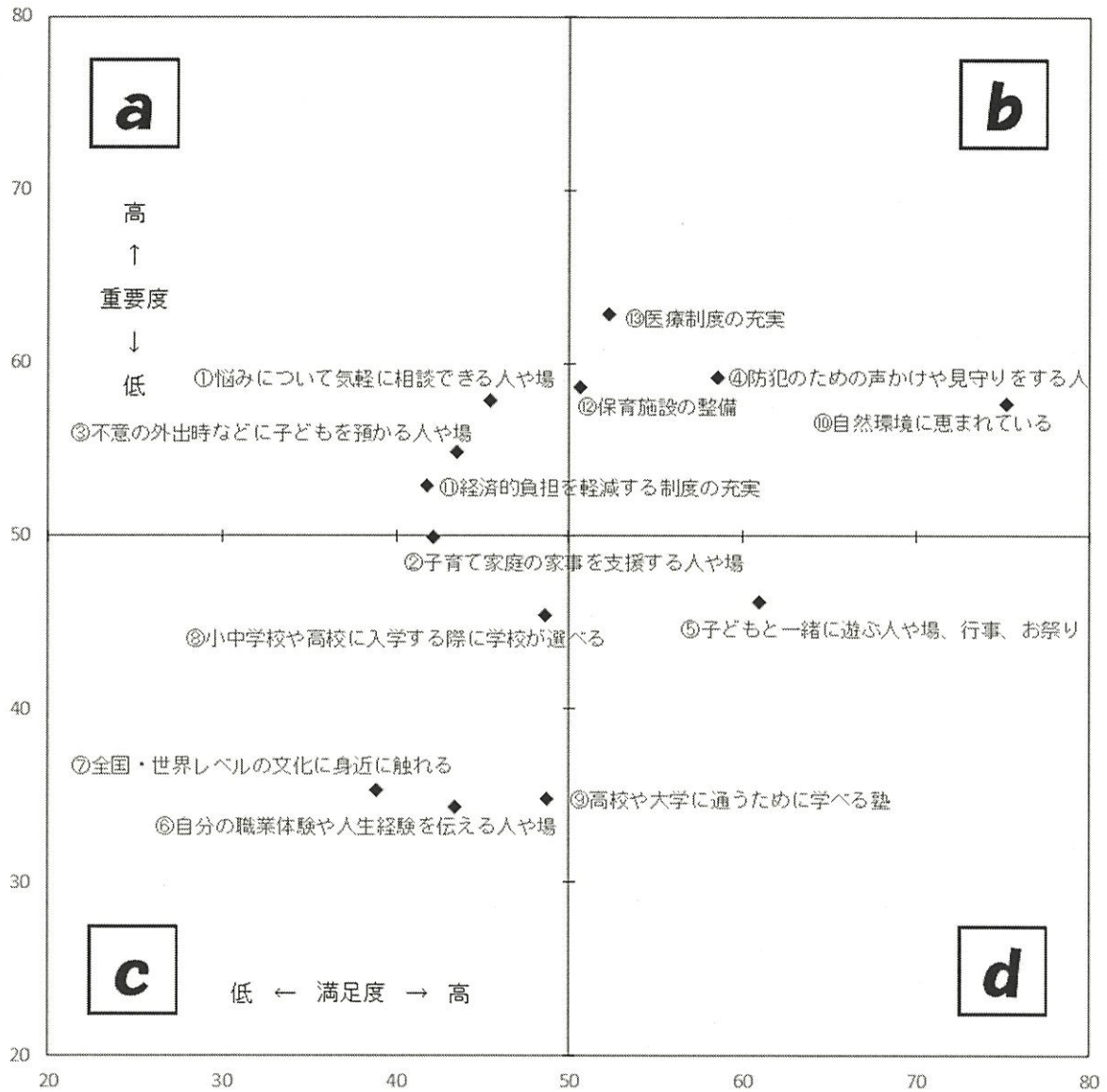
項目\年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	前年比
廃炉にした方がよい	42.8	43.5	41.5	41.7	43.1	40.9	40.7	32.8	△7.9
停止しておいた方がよい	16.9	14.0	12.2	14.4	9.8	11.6	10.7	11.8	1.1
安全が確認できれば稼働	24.0	22.7	23.5	23.9	24.8	24.7	27.2	29.5	2.3
どちらともいえない	12.5	15.2	16.3	13.6	15.2	14.7	12.9	14.9	2.0
わからない	3.2	3.4	5.1	5.2	5.5	7.3	8.0	10.3	2.3
無回答	0.6	1.1	1.4	1.3	1.7	0.8	0.5	0.7	0.2



(4) ポートフォリオ分析による子育て支援施策（報告書：21 ページ）

子育て支援の満足度と重要度を点数化して偏差値を算定し、縦軸に重要度、横軸に満足度をとってグラフ化しました。座標の原点は、満足度と重要度の平均値としています。

ポートフォリオ分析表



①満足度が低く、重要度が高い施策：aゾーン

サービスの水準が低く、重要度が高いことから、不満の解消に向けて積極的に投資すべき子育て支援

子育て支援		重要度	満足度
①	子育てに関する悩みについて気軽に相談できる人や場があること	57.8	45.5
③	不意の外出や親の帰りが遅くなった時などに子どもを預かる人や場があること	54.9	43.5
⑪	子育て家族への経済的負担を軽減する制度が充実していること	52.9	41.8

②満足度・重要度ともに高い施策：bゾーン

サービスは一定の水準に至っているが、重要度が高いことから、積極的に現状維持すべき子育て支援

子育て支援		重要度	満足度
④	子どもの防犯のための声かけや登下校の見守りをする人がいること	59.1	58.6
⑩	自然環境に恵まれていること	57.6	75.2
⑫	保育施設が整備されていること	58.7	50.6
⑬	医療制度が充実していること	62.8	52.3

【重要度のランキング（上位3位）】

順位	R1	R2
1位	⑬ 医療制度が充実していること	⑬ 医療制度が充実していること
2位	⑫ 保育施設が充実していること	④ 子どもの防犯のための声かけや登下校の見守りをする人がいること
3位	④ 子どもの防犯のための声かけや登下校の見守りをする人がいること	⑫ 保育施設が整備されていること

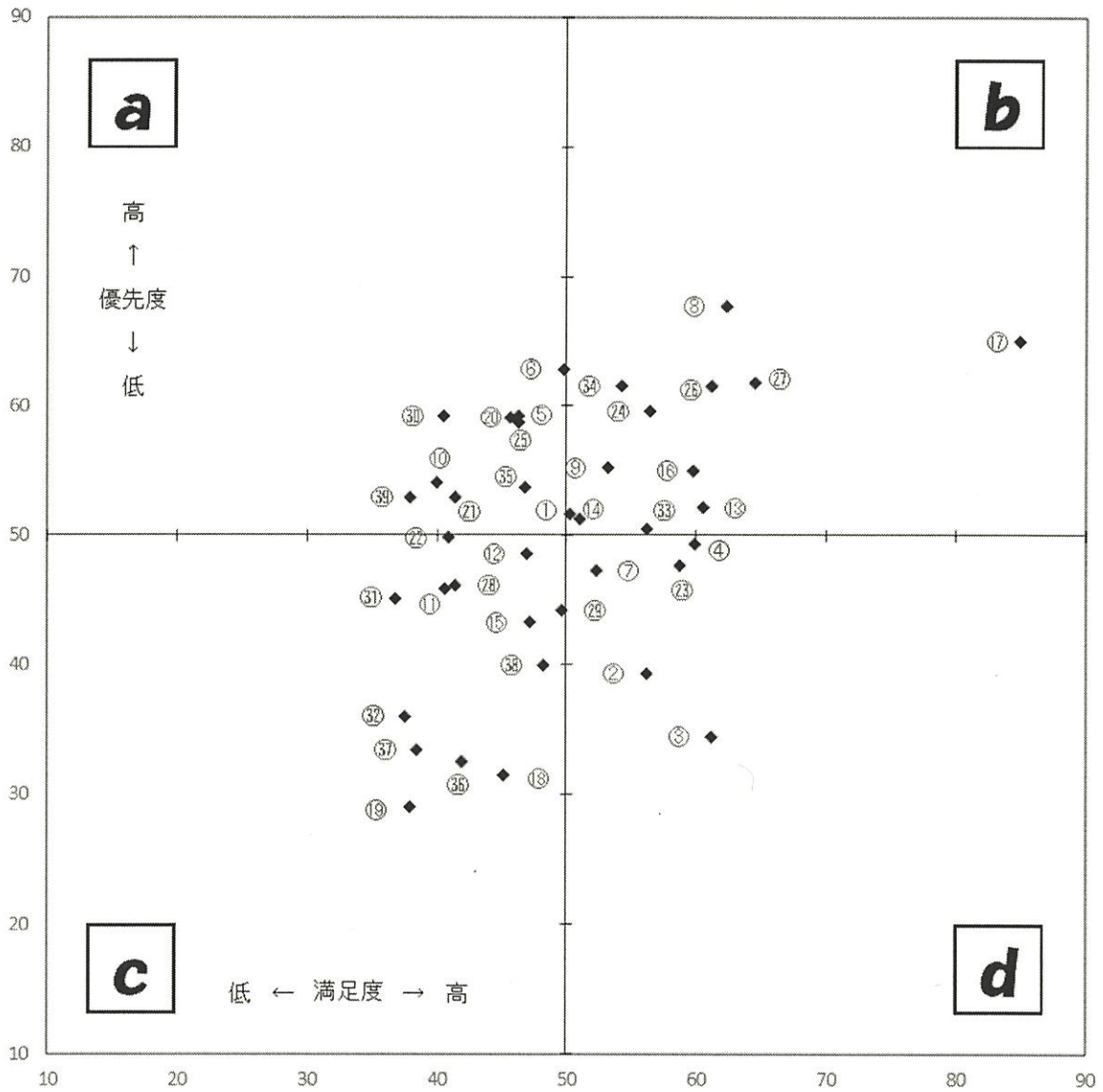
【満足度のランキング（上位3位）】

順位	R1	R2
1位	⑩ 自然環境に恵まれていること	⑩ 自然環境に恵まれていること
2位	⑤ 子どもと一緒に遊ぶ人や場、行事、お祭りがあること	⑤ 子どもと一緒に遊ぶ人や場、行事、お祭りがあること
3位	④ 子どもの防犯のための声かけや登下校の見守りをする人がいること	④ 子どもの防犯のための声かけや登下校の見守りをする人がいること

(5) ポートフォリオ分析によるプロジェクトの市民ニーズ（報告書：30 ページ）

重要プログラムの満足度と優先度を点数化して偏差値を算定し、縦軸に優先度、横軸に満足度をとってグラフ化しました。座標の原点は、満足度と優先度の平均値としています。

ポートフォリオ分析表



①満足度が低く、優先度が高い施策：aゾーン

サービスの水準が低く、優先度が高いことから、不満の解消に向けて積極的に投資すべき施策

個別施策	満足度	優先度
⑤ 子育てしやすい環境の整備	46.3	59.3
⑥ 安心して出産・子育てできる環境の整備	49.7	62.9
⑩ 障がいのある人の自立した生活支援の充実	40.0	54.1
⑳ 雇用・就業の環境の整備	45.7	59.1
㉑ 商工業の更なる発展	41.5	52.9
㉕ 災害に強い住宅や都市基盤施設等の整備	46.3	58.8
㉙ 地域の足となる公共交通の整備	40.5	59.2
㉚ 安全確保と長寿命化に向けた道路施設の維持管理	46.8	53.7
㉞ 健全で計画的な行政経営	37.9	53.0

②満足度・優先度ともに高い施策：bゾーン

サービスは一定の水準に至っているが、優先度が高いことから、積極的に現状維持すべき施策

個別施策	満足度	優先度
① 市民総ぐるみで取り組む子どもの育成	50.3	51.6
⑧ 誰もが安心して医療を受けられる環境の整備	62.3	67.7
⑨ 高齢者が生き生きと暮らせる環境づくり	53.2	55.2
⑬ 誰もが集える身近な公園・緑地の充実	60.5	52.2
⑭ 美しい森林や海岸等の保全と防災機能等の多面的な活用	51.0	51.3
⑯ 快適に暮らせる生活環境の確保	59.8	55.0
⑰ 安全な水の安定した供給	85.0	65.0
㉒ 自助・共助・公助による防災・減災対策の強化	56.4	59.6
㉖ 消防救急体制の充実による被害を最小限に食い止める環境	61.2	61.6
㉗ 交通安全と防犯の意識向上と環境整備	64.5	61.8
㉛ 渋滞の無い快適な道路交通の確保	56.2	50.5
㉜ 歩行者も車も安全に通行できる生活道路の整備	54.2	61.5

【満足度のランキング（上位10位）】

順位	
1位	17. 安全な水の安定した供給
2位	27. 交通安全と防犯の意識向上と環境整備
3位	8. 誰もが安心して医療を受けられる環境の整備
4位	26. 消防救急体制の充実による被害を最小限に食い止める環境
5位	3. 郷土文化の保存と文化芸術活動の振興
6位	13. 誰もが集える身近な公園・緑地の充実
7位	4. スポーツを楽しめる環境の整備
8位	16. 快適に暮らせる生活環境の確保
9位	23. 儲かる茶業と「掛川茶」を楽しむ環境
10位	24. 自助・共助・公助による防災・減災対策の強化

【優先度のランキング（上位10位）】

順位	
1位	8. 誰もが安心して医療を受けられる環境の整備
2位	17. 安全な水の安定した供給
3位	6. 安心して出産・子育てできる環境の整備
4位	27. 交通安全と防犯の意識向上と環境整備
5位	26. 消防救急体制の充実による被害を最小限に食い止める環境
6位	34. 歩行者も車も安全に通行できる生活道路の整備
7位	24. 自助・共助・公助による防災・減災対策の強化
8位	5. 子育てしやすい環境の整備
9位	30. 地域の足となる公共交通の整備
10位	20. 雇用・就業の環境の整備

II 高校生意識調査の結果

1 回収状況

441件回収（回収率 50.4%）

※休校中のため、インターネット調査を実施

2 結果概要 ※ 詳細は、別冊「高校生意識調査報告書」をご覧ください。

(1) 新型コロナウイルス感染症による休校について（報告書：6ページ）

休校期間中の過ごし方については、「学校からの宿題や自主勉強」が88.0%と多く、次いで「SNSなどのインターネット通信」が70.1%となりました（3つ以内で回答）。

また、休校中に心配していることについては、「高校卒業後の進学」が62.6%、「高校卒業後の就職」13.2%となり、7割以上が卒業後の進路に不安を感じているという結果となりました（3つ以内で回答）。

【休校期間中の過ごし方】

選択肢	件数	比率
1. 学校からの宿題や自主勉強	388	88.0%
2. SNS等のインターネット通信	309	70.1%
3. 読書	44	10.0%
4. 家事（料理、洗濯など）	111	25.2%
5. テレビを見る	135	30.6%
6. 家族との会話	154	34.9%
7. 友人との会話	80	18.1%
8. その他	32	7.3%
無回答	2	0.5%
回答者数	441	—

※複数回答

【休校中に心配していること】

選択肢	件数	比率
1. 新型コロナウイルス感染症への感染	104	23.6%
2. 休校期間がいつまで続くかわからないこと	89	20.2%
3. 卒業単位の取得	55	12.5%
4. 高校卒業後の就職	58	13.2%
5. 高校卒業後の進学	276	62.6%
6. 家庭の経済状況	35	7.9%
7. 特に心配なことはない	71	16.1%
8. その他	18	4.1%
回答者数	441	—

※複数回答

(2) 高校卒業後の進路について（報告書：9 ページ）

高校卒業後の進路に関して調査したところ、「県外の大学・専門学校等へ進学したい」が 53.7%でもっとも多く、全体の 81.6%（R1 年 64.9%）が進学を希望しています。

あわせて、進学後の進路に関しても調査したところ、「県外で就職したい」が 45.8%（R1 年 45.6%）、「掛川市以外の県内で就職したい」が 15.6%（R1 年 25.5%）、「掛川市内で就職したい」が 10.3%（R1 年 11.2%）となりました。

掛川市以外での就職を希望した理由については、「都会で働きたい」が 33.7%、「掛川市に自分が就きたいと思う仕事がない」が 23.9%となりました。（2 つ以内で回答）

【高校卒業後の進路】

選択肢	件数	比率	前年比
1. 県内の大学・専門学校等へ進学したい	123	27.9%	3.0
2. 県外の大学・専門学校等へ進学したい	237	53.7%	13.7
3. 掛川市内で就職したい	17	3.9%	△4.1
4. 出身市町・今住んでいる市町（掛川以外）に就職したい	21	4.8%	△3.0
5. 県内の掛川市以外の市町で就職したい	11	2.5%	△4.9
6. 県外で就職したい	5	1.1%	0.2
7. まだ考えていない・特に決まっていない	23	5.2%	1.4
8. その他	4	0.9%	△6.3
計	441	100%	

【進学後の進路】

「県内の大学・専門学校等へ進学したい」、「県外の大学・専門学校等へ進学したい」と回答した人…360 人

選択肢	件数	比率	前年比
1. 掛川市内で就職したい	37	10.3%	△0.9
2. 出身市町・今住んでいる市町（掛川以外）に就職したい	30	8.3%	△5.8
3. 掛川市以外の県内で就職したい	56	15.6%	△9.9
4. 県外で就職したい	165	45.8%	0.2
5. 外国で就職したい	18	5.0%	1.4
6. その他	43	11.9%	—
無回答	11	3.1%	—
計	360	100%	

※「6. その他」と「無回答」は今年度から項目追加

(3) 掛川市に住みたい理由について（報告書：12 ページ）

掛川市に住みたいと回答した人は 89 人（20.2%）で、住みたい理由は、「掛川市が一番住みやすいと思う」が 60.7%と最も多く、次いで「新幹線掛川駅や高速道路インターチェンジ等があり便利だから」が 22.5%、「親と一緒に住みたい（親の面倒をみる必要がある）」が 16.9%でした（理由は 2 つ以内で回答）。

【掛川市に住みたい理由】

※「掛川市に住みたい」・・・89人

選択肢	件数	比率	前年比
1. 長男または長女で家を継がなければならない	4	4.5%	△1.8
2. 親と一緒に住みたい（親の面倒をみる必要がある）	15	16.9%	2.6
3. 友人から離れたくない	5	5.6%	△3.9
4. 掛川市が一番住みやすいと思う	54	60.7%	△2.8
5. 掛川市に自分が就きたいと思う仕事がある	12	13.5%	1.3
6. 新幹線掛川駅や高速道路インターチェンジ等があり便利だから	20	22.5%	10.3
7. その他	5	5.6%	△6.0
無回答	4	4.5%	—
回答者数	89	—	

※複数回答

※「無回答」は今年度から項目追加

(4) 理想の家族像について（報告書：14ページ）

結婚については、「はい」が87.3%と高く、R1年度（82.6%）と比べると4.7ポイントの増加となりました。

また、子どもについても、「欲しい」が83.5%と高い割合で、R1年度（80.7%）から2.8ポイントの増加となり、そのうち欲しい子どもの人数は、「2人」が59.9%でもっとも多く、次いで「3人」が17.9%、「1人」が5.2%の順となりました。

理想の家族像としては、「自分たち夫婦と子どもの世帯で、自分または相手の親とは離れて住む」が53.5%と約半数を占めました。次いで「自分たち夫婦と子どもの世帯で、自分または相手の親の近くに住む」が26.1%で、二世代の核家族を理想とする意見が7割を占めました。

【将来結婚したいか】

選択肢	回答数	構成比	前年比
はい	385	87.3%	4.7
いいえ	54	12.2%	△4.1
無回答	2	0.5%	△0.6
	441	100.0%	

【将来子どもがほしいか】

選択肢	件数	比率	前年比
1. 子どもが欲しくない	72	16.3%	△1.4
2. 1人	23	5.2%	△1.2
3. 2人	264	59.9%	2.4
4. 3人	79	17.9%	3.9
5. 4人以上	2	0.5%	△0.5
無回答	1	0.2%	0.2
計	411	100.0%	

【理想とする家族の形態】

選択肢	回答数	構成比	前年比
1. 一人暮らし	51	11.6%	△1.2
2. 自分たち夫婦の二人暮らし	27	6.1%	△0.2
3. 自分たち夫婦と子どもの世帯で、自分または相手の親とは離れて住む	236	53.5%	8.9
4. 自分たち夫婦と子どもの世帯で、自分または相手の親の近くに住む	115	26.1%	△3.4
5. 自分または相手の親、自分たち夫婦、子どもの三世代で同居する	9	2.0%	△1.8
6. その他	3	0.7%	△1.1
計	441	100.0%	

以上

東洋経済「住みよさランキング」
人口10万人以上の市で県内1位 ※政令市を除く

市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・珍しい

【概要】

東洋経済新報社発表の「住みよさランキング2020」は、住みよさを表す各種指標について偏差値を算出し、その平均値を総合評価として順位付けしたもので、同社が1993年以降発表しています。

今年度は、算出指標等に基準改定があり、前回の22の指標から20の指標に変更した基準を用いて、全国の812都市の住みよさが評価されています。

【アピールポイント】

- ・掛川市は、全国順位119位（前年度124位）、県内順位4位（前年度3位）となりました。
- ・新指標「人口当たりの法人市民税」が全国順位73位でした。
- ・「転入転出人口比率」の指標が、全国順位80位（前年度89位）に上昇しました。

1 引用元

東洋経済新報社「都市データパック2020年版」住みよさランキング2020

2 ランキング対象

全国の市と特別区（東京23区のうち千代田区、中央区、港区を除く）812市区

3 算出指標

「安心度」、「利便度」、「快適度」、「富裕度」の4つの視点から、20の指標を用いて算出

※前回から変更があった指標

【快適度】 <除外>人口当たり財政歳出額 <追加>気候（最深積雪）

【富裕度】 <除外>1事業所当たり売上高、持家世帯比率

<追加>人口当たり法人市民税

4 住みよさランキングの結果等 裏面参照

5 資料の添付 有 ・ 無 （資料名）住みよさランキングの結果

■本件に関する担当者

企画政策課地域創生戦略室経営戦略係 戸塚・雪山

（電話 0537-21-1127）

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。

住みよさランキングの結果

1 県内上位5市の結果

市区名	2020年度			2019年度	
	県内順位	全国順位	偏差値	県内順位	全国順位
御殿場市	1	43	52.79	2	81
浜松市	2	90	52.01	5	178
裾野市	3	115	51.69	4	145
掛川市	4	119	51.62	3	124
御前崎市	5	127	51.58	1	66

2 掛川市の4部門の全国順位

項目名	安心度	利便度	快適度	富裕度
全国順位	291	547	316	109

3 掛川市の全国順位が高い指標

部門	指標名	全国順位	偏差値	データ
安心度	介護老人福祉・保健施設定員数（人） （老年人口1000人当たり）	100	60.41	36.86
	0～4歳児数（人） （20～39歳女性人口1人当たり）	169	56.95	0.41
	子ども医療費助成 ※1 （対象年齢・所得制限の有無）	3	62.96	※2
快適度	転出入人口比率	80	62.21	1.146
	気候 ※3 （月平均最高・最低気温、日照時間、 ⑨最深積雪）	61	55.58	—
富裕度	財政力指数	123	60.54	0.90
	⑨人口当たり法人市民税（千円）	73	59.29	18.3

※1 対象年齢と所得制限の有無を東洋経済が指数化して偏差値を算出

※2 （通院）18歳年度末まで 所得制限なし

（入院）18歳年度末まで 所得制限なし

※3 月平均最高気温、月平均最低気温、年間日照時間、年間最深積雪の偏差値の
平均値を採用

掛川市ポストコロナ対応経済活動助成金 感染拡大防止と経済活動の両立を図る小規模企業者を支援

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

【目的・概要】

新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会経済活動との両立を図るため、新型コロナウイルス感染症の拡大防止（密の回避）策を実施する小規模企業者に対し、助成金を交付します。

【アピールポイント】

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会経済活動との両立を図る小規模企業者を支援します。
- ・「密閉」「密集」「密接」の3つの密の回避を目的として、事業所等の工事や事業所等で使用する物品を購入する経費の2/3、最大10万円を助成します。

1 対象となる事業

密の回避を目的として、市内に存する事務所等の工事を行い、又は市内に存する事務所等で使用する物品を購入する事業。

密の種類	工 事	物品購入
【密閉】 換気の悪い密閉された空間	換気設備の設置工事 網戸の設置 窓の設置 など	扇風機 サーキュレーター など
【密集】 多くの人が密集する場所	テレワーク環境の整備 オンライン会議等の環境 整備	フロア誘導ステッカー ガイドロープ など
【密接】 互いに手を伸ばしたら届く 距離で会話、発声等が行われ る密接した場面	セルフレジの導入 アクリルパネルの設置	消毒液 非接触型体温計 など

2 助成対象経費

令和2年4月7日から9月30日の期間に、市内に存する事務所等を実施した以下に掲げる新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策の実施に要する経費

(1) 市内事業者へ発注した工事

※令和2年7月2日までに実施した事業については、市外業者も可

(2) 物品の購入

3 助成金の額

助成対象経費の2/3を助成（10万円を上限 千円未満切り捨て）

※助成対象経費15,000円以上（税抜）が対象

※1事業者につき1回のみ

4 予算措置

総事業費 1億694万円（助成額 1億500万円、事務費194万円）

5 受付期間

令和2年7月3日（金）～9月30日（水）

※市役所産業労働政策課へ郵送または持参

【資料の添付】 有 ・ 無 （資料名）掛川市ポストコロナ対応経済活動助成金

■本件に関する担当者

産業労働課創業・労政係 萩田・市川（電話 0537-21-1125）

◆あなたの夢、
描いたつづきは
◆掛川で。◆

掛川市ポストコロナ対応経済活動助成金

密を回避する事業者を助成します



茶のみやきんじろう
©掛川市

密回避とは

市内で新型コロナウイルス感染症の拡大防止と事業に取り組む小規模企業者の皆様を応援いたします。

密閉

「部屋が広ければ大丈夫」、「狭い部屋は危険」というものではありません。こまめな換気を心がけましょう。

工事：窓、換気扇の新設等
物品：換気を促す機器等
例：サーキュレーター

密集

他の人とは互いに手を伸ばして届かない距離（2メートル以上）を取りましょう。

工事：テレワーク環境の整備等
物品：フロア誘導ステッカー

密接

密接した距離での会話は飛沫を飛び散らす可能性があります。マスクの着用等十分な距離を確保しましょう。

工事：セルフレジの導入等
物品：ビニールカーテン、マスク、手袋等

対象事業者

- (1) 市内に事務所又は事業所を有し、助成金交付後も事業を継続する**小規模企業者**。
- (2) 掛川市暴力団排除条例に規定する暴力団及びその団員等と関わりが無いもの。
- (3) 掛川市に納税義務があり、市税に滞納がないこと。
(計画的に納付し、完納の見込みがある場合は可)

交付額

- (1) **対象経費の2/3を助成（最大10万円）**
※千円未満切り捨て
- (2) 1事業者につき1回のみ。

対象事業

密の回避を目的として、市内事業所等の工事を行う又は市内事業所等で使用する物品を購入する事業。

※対象事業が他の補助金等の交付対象となっている場合は当助成金の対象外となります。

※新設が対象となります。

例：換気扇の新設 ○

換気扇の交換 ×

助成対象経費

令和2年4月7日から令和2年9月30日の期間に市内事業所等に実施した **総額1万5千円以上（税抜）**の以下に掲げる経費。

- (1) 市内事業者へ発注した工事
令和2年4月7日から令和2年7月2日までに実施した事業については、市外事業者でも可
- (2) 物品の購入
購入後、市内事業所へ設置または導入

申請受付期間

令和2年7月3日～令和2年9月30日

ご不明な点がございましたら、担当までお問い合わせください。

【申請・問合せ先】 掛川市 産業労働政策課
〒436-8650 掛川市長谷1丁目1番地の1
TEL 0537-21-1125（平日8:30～17:15）

令和2年7月6日

申請方法

1	申請書 を入手	助成金の支給には、申請書等の書類が必要です。申請書類は、市役所産業労働政策課（本庁3階）、大東支所、大須賀支所、商工団体等または市ホームページにあります。
2	申請書 へ記入	次の①及び②に必要事項を記入し、③～⑨の書類を用意してください。 ① 交付申請書（様式第1号） ② 実績報告書（様式第2号） ③ 様式2別紙（経費の詳細【工事費】【物品費】） ④ 掛川市に納税義務があることが確認できる書類 ⑤ 営業実態が確認できる書類 ⑥ 振込先が分かる通帳等の写し ⑦ 領収書等の写し ⑧ 完了を確認できる写真（工事は必須。物品は単価が2万円以上） ⑨ 申請提出用チェックシート
3	申請書 を提出	上記①～⑨の書類が用意できたら、申請期間内に市役所産業労働政策課へ郵送もしくは窓口へ提出してください。
4	助成金 を受給	助成対象者へ交付決定通知書をお送りします。その後助成金をお振込いたします。申請から助成金振込まで1ヶ月程度の見込みです。

よくあるFAQ

Q1 小規模企業者とはなんですか？

A1 中小企業者のうち、常時使用する従業員が20人以下（卸売業、小売業、サービス業は5人以下）の事業者をいいます。※参考中小企業庁HPより

Q2 休業要請に伴う協力金や売上減少の応援給付金の給付を受けていても、この助成金を申請することが可能ですか？

A2 掛川市休業要請協力金や掛川市小規模企業応援給付金、掛川市農畜産業者応援給付金の給付を受けていても、この助成金を申請することは可能です。

Q3 助成の対象がわかりません。

A3 対象経費は密回避のために市内事業所（市外は対象外）に実施する工事や物品購入が対象となります。右記例を御確認ください。なお、新設または増設が対象となります。

密閉	密集	密接
【工事】 換気設備の増設 窓の新設	【工事】 フロア誘導ステッカー	【工事】 セルフレジの導入
【物品】 サーキュレーター	【物品】 オンライン会議の整備	【物品】 ビニールカーテン

その他不明点等ございましたら 産業労働政策課(21-1125)まで御連絡ください。

「ごみ処理非常事態宣言」1ヶ月経過報告

市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・珍しい

1 宣言後の掛川市の可燃ごみ量

(1) 6月8日から14日	374,720kg	前年対比	15.9%減
(2) 6月15日から21日	379,300kg	前年対比	14.6%減
(3) 6月22日から28日	383,940kg	前年対比	13.4%減
(4) 6月29日から7月5日	384,900kg	前年対比	7.6%減

ごみ量のうち家庭系可燃収集の推移

期間	6/8～6/14	6/15～6/21	6/22～6/28	6/29～7/5
重量	280,130 kg	281,780kg	283,300kg	287,140kg
前年比	90.0%	91.9%	92.3%	98.3%

非常事態宣言後は1割のごみ削減が行われていましたが、時間が経過するにつれて削減率が低下してきています。改めてごみ量削減への協力をお願いしていきます。

2 静岡市への搬出量

(1) 6月8日から7月3日	累計 1068.39トン	1日平均およそ 53.42トン
----------------	--------------	-----------------

3 いままでの取り組み

- (1) 区長会の協力を得て、ごみ処理非常事態宣言チラシの回覧及び掲示依頼
- (2) 6月5日から9日までの5日間、午前10時に同報無線にて協力依頼
- (3) 同期間、メールマガジン登録者へメール配信
- (4) 市の公式ツイッター、フェイスブックにて配信、ホームページ掲載
- (5) 広報かけがわ7月号にて特集記事掲載
- (6) 電話問い合わせ時に貯め置き依頼
- (7) 消費者協会総会にて周知、協力依頼

4 北中学校の取り組み

ごみ処理非常事態宣言から3日後、「ゴミ削減プロジェクト」を立ち上げる。
プロジェクトの内容

- (1) 生徒会の校内放送による呼びかけ
- (2) 家庭を巻き込んだ全校生徒アンケートと標語の募集
- (3) アンケートに基づいた、6月11日の総合の時間で全校生徒の話し合い
- (4) アート部による、標語を使ったポスター作成

今後は、作成したポスターを市内商店、施設に生徒自身が配布し、ごみ削減PR

5 今後の取り組み

今回の非常事態宣言を契機に、ピンチをチャンスに変え、ごみ減量日本一を目指して、市民に対し改めて、ごみ減量啓発活動を行っていきます。

また、非常事態宣言後にごみ排出が急増しないよう、広報紙や市ホームページなどを活用して、市民に対して抑制に協力をお願いしていく。

資料の添付 有 ・ 無 （資料名）週間可燃ごみ量、静岡市への搬出量

■本件に関する担当者

環境政策課ごみ減量推進係 望月・小塚（電話 0537-21-1145）

◆あなたの夢、◆
描いたつづきは
◆掛川で。◆

1 宣言後の掛川市の可燃ごみ量

単位：kg

	可燃収集				家庭系搬入				事業系搬入				公共系搬入				合計				
	R2	R1	差	比較	R2	R1	差	比較	R2	R1	差	比較	R2	R1	差	比較	R2	R1	差	比較	
6/8-6/14	280,130	311,180	△ 31,050	90.0%	600	21,660	△ 21,060	2.8%	93,870	112,430	△ 18,560	83.5%	120	290	△ 170	41.4%	374,720	445,560	△ 70,840	84.1%	15.9%減
6/15-6/21	281,780	306,760	△ 24,980	91.9%	1,200	21,560	△ 20,360	5.6%	96,080	115,290	△ 19,210	83.3%	240	470	△ 230	51.1%	379,300	444,080	△ 64,780	85.4%	14.6%減
6/22-6/28	283,300	306,840	△ 23,540	92.3%	1,040	21,440	△ 20,400	4.9%	99,380	114,420	△ 15,040	86.9%	220	900	△ 680	24.4%	383,940	443,600	△ 59,660	86.6%	13.4%減
6/29-7/5	287,140	292,180	△ 5,040	98.3%	810	10,190	△ 9,380	7.9%	96,950	114,160	△ 17,210	84.9%	0	170	△ 170	0.0%	384,900	416,700	△ 31,800	92.4%	7.6%減
合計	1,132,350	1,216,960	△ 84,610	93.0%	3,650	74,850	△ 71,200	4.9%	386,280	456,300	△ 70,020	84.7%	580	1,830	△ 1,250	31.7%	1,522,860	1,749,940	△ 227,080	87.0%	13.0%減

2 静岡市への搬出量

単位：t

	西ヶ谷	沼上	合計	1日平均
6/8-6/12	126.65	139.06	265.71	53.14
6/15-6/19	126.64	139.16	265.8	53.16
6/22-6/26	129.76	139.97	269.73	53.95
6/29-7/3	127.75	139.40	267.15	53.43
合計	510.8	557.59	1068.39	53.42

中東遠総合医療センター 第30回 医療市民講座 ～がん講習会～

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

【目的・概要】

掛川市・袋井市など中東遠地域の方々に中東遠総合医療センターを身近に感じていただくとともに、市民の健康増進等に寄与するため、定期的に医療市民講座を開催しています。

事前告知と当日の取材をお願いします。

【アピールポイント】

- ・今回で通算30回目となります。
- ・今回、「がん講習会」を兼ねて開催し、上部消化管の内視鏡治療など、がんの特徴や治療方法などについてわかりやすく解説します。
- ・「がん相談支援センター」の紹介もあります。
- ・参加者の安全を考え、感染防止対策を講じたうえで細心の注意を払い開催いたします。

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | と き | 令和2年7月18日(土) 午前10時～正午 |
| 2 | と ころ | 中東遠総合医療センター3階大会議室(掛川市菖蒲ヶ池) |
| 3 | 主 催 | 中東遠総合医療センター |
| 4 | 内 容 | 演題① 「がんのおはなし～がん発生から腸活まで～」
講 師 川合 亮佑 医師 (外科部長)
演題② 「上部消化管の内視鏡治療」
講 師 細野 功 医師 (消化器内科部長)
演題③ 「がん相談支援センターのご案内」
講 師 中川 穂波 看護師 (がん相談支援センター長)
演題④ 「新型コロナウイルス感染症～当院の対応と対策～」
講 師 宮地 正彦 医師 (企業長兼院長) |
| 5 | そ の 他 | 入場無料(要申込・マスク着用と筆記用具持参にご協力ください)
定員100名(申込先着順)
申し込み方法は別添のチラシをご参照ください。 |
| 6 | 駐 車 場 | <input type="checkbox"/> 有 ・ 無 (場所) 一般駐車場をご利用ください。 |
| 7 | 資料の添付 | <input type="checkbox"/> 有 ・ 無 (資料名) チラシ |

■本件に関する担当者

中東遠総合医療センター経営戦略室 太田・戸塚

(電話 0537-28-8920 (直通))

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。



掛川市・袋井市病院企業団立 中東遠総合医療センター

第30回 医療市民講座

～がん講習会～

日時 2020年 **7月18日(土)** 10:00～
(開場9:30)

場所 中東遠総合医療センター 3階大会議室
(掛川市菖蒲ヶ池1-1)

ご参加の際は、感染症予防のためマスクの着用と筆記用具の持参にご協力ください。

定員100名（予約制・先着順） ・ 入場無料

講演

**がんのおはなし
～がん発生から腸活まで～**

外科部長 川合 亮佑 医師

上部消化管の内視鏡治療

消化器内科部長 細野 功 医師

**がん相談支援センターの
ご案内**

がん相談支援センター長 中川 穂波 看護師

**新型コロナウイルス感染症
～当院の対応と対策～**

企業長兼院長 宮地 正彦 医師

申込みは 電話、FAX、または当院ホームページの申込みフォームから →

申込み・問合せ 中東遠総合医療センター経営戦略室 ☎0537-21-5555(代)



第30回医療市民講座～がん講習会～ 参加申込書 (FAX: 0537-28-8971)

申込書1枚につき、1名様のご記入をお願いします。(コピー可) ※印は必ずご記入ください。

氏名※		性別※	男・女	年齢※	
住所※		メール アドレス			
電話※		FAX			

ご記入いただいた個人情報は、医療市民講座運営管理及び感染対策の目的にのみ使用します。